

登熟期の適切な水管理で登熟の向上を！

1. 出穂・m²当たり籾数の状況

管内の出穂盛期は、平坦が8月5日頃で平年より4日早くなりました。品種ごとには、平坦部の「はえぬき」「ひとめぼれ」で8月3日～6日頃、「つや姫」「コシヒカリ」「つくばSD1号」で8月11日～15日頃の出穂となりました。

また、生育診断ほの穂揃期の生育状況を見ると、「はえぬき」は穂数が平年並m²当たり籾数は多く、「ひとめぼれ」は穂数少なく、m²当たり籾数がやや少なく、「つや姫」は指標にそった状況となっています。今までもほ場による生育差が見られる年ですが、茎数の多かったほ場では籾数が多くなっていますので、今後登熟を高めていく管理が重要です。

生育診断ほの穂揃期の生育状況(酒田市荻島・漆曽根、8/20現在)

品種・年次	出穂期 (月日)	止葉 枚	穂数 本/m ²	一穂籾数 粒/本	m ² 当籾数 粒/m ²	葉色 SPAD	
はえぬき	H22	8月3日	12.1	505	69.7	35,200	39.5
	前年	8月7日	11.9	535	60.9	32,600	40.2
	平年	8月8日	12.2	501	63.1	31,400	35.4
	平年比	-5	-0.1	101	110	112	+4.4
ひとめぼれ	H22	8月3日	12.2	446	73.1	32,600	34.2
	前年	8月9日	12.0	466	69.2	32,200	35.0
	平年	8月8日	12.3	519	65.7	34,000	33.7
	平年比	-5	-0.1	86	111	96	+0.5
つや姫	H22	8月13日	13.1	425	73.6	31,300	33.3
	指標	8月14日	13.0	440	70.0	31,000	32.0

2. 登熟中期～後期も細心の水管理を徹底！ 気温が高すぎて、品質は黄色信号？

登熟期間別登熟条件の比較

データ：酒田アグデータ

年度	出穂期 月日	出穂前20日間		出穂後20日間		出穂後40日間		1等米比率 %
		平均気温 °C	積算日照 時間	平均気温 °C	積算日照 時間	平均気温 °C	積算日照 時間	
平成6年	8月2日	27.1	217	27.9	169	26.6	299	40.5
平成11年	8月3日	26.6	131	28.6	163	26.2	250	5.5
平成18年	8月10日	24.1	129	27.0	150	24.6	250	86.8
平成22年	8月5日	27.0	117	27.7	142			

今年は梅雨明け後、高温で経過しています。平成になってから今年と同様に高温で経過した年は、平成6年・11年・18年の3カ年となります。

いずれの年次も、1等米比率が低くなっています。H6・11年は未熟白粒が多く、H18年は胴割粒が多くなり、等級が低下しました。

今後もしばらくは気温の高い日が続く予報となっていますので、今後の水管理は重要です。**2湛2落等、最後まで稲体の活力が維持される水管理**で品質を落とさないよう登熟の向上を図りまし。

早期落水は、乳心白・腹白未熟粒や死米が増え、品質が低下します。出穂後20～30日までは足跡に水が残っている程度とし、**落水は出穂後30日以降**とします。

その後は、刈取り作業が出来る程度に水田を固くしますが、気条件によっては、かん水できるようにしておきましょう。



3. 適期刈取り～積算気温を目安に総合的な判断を！～

平均気温の積算から予想される刈取り適期の目安(平坦部)

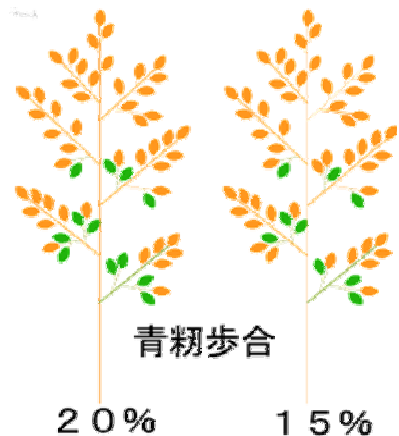
品種	出穂期	刈取適期 積算気温の範囲	刈取適期の目安		
			期間	青籾歩合	籾水分
どまんなか	8月1～3日	950～1,100℃	9/7～9/18	刈始め15%	25%
ひとめぼれ	8月3～6日	950～1,100℃	9/10～9/21	〃	
はえぬき	8月3～6日	950～1,200℃	9/10～9/26	刈始め20%	
つや姫 コシヒカリ つくばSD1号	8月11～15日	1,000～1,200℃	9/24～10/8	刈始め15%	
V溝直播	8月12～16日	1,050～1,200℃	9/28～10/9	刈始め15%	

※積算気温は8月22日まで本年値、それ以降は平年値を使用

今年は7月中旬以降高温傾向で推移したため、出穂が早まりました。今までの登熟の進みも速いと考えられます。

一方、出穂は、同じ品種でもほ場毎にバラツキがみられ、同じほ場でも出穂の揃いに例年より日数がかかっています。

順調な登熟には、今後の天候も大きく影響するわけですが、刈取り時期の判断の難しい年になりそうです。



刈取り時期の判断は、積算気温を参考にしながら

らも青籾歩合、枝梗の枯れ具合、籾水分なども確認し総合的に判断しましょう。

4. コンバイン・乾燥機等の点検は早めに！

適期に刈取りを行うためにも、コンバイン・乾燥機等は早めに点検を行いましょう。

共同乾燥調製施設でも、品種ごとの適期内刈取りが出来るよう、荷受け計画を立てましょう。

熱中症・農作業事故に注意して作業しましょう！